

住職の写真日記より【令和6年4月】

4月は、子供らが帰省して、数年ぶりに家族5人が揃い、とても賑やかでした。新年度になり、また1年の活動が始まりますね。4月下旬なのに、なかなか気温が上がらず、どこの家もストーブが消せないようです。息子は、勤式課程（お勤めの練習所）に入りました。



1日 富良野・新得間廃線
映画のロケ地としてもよく使われた根室本線。鉄道好きなので誠に残念。最終日イベントには倉本聰さんも。



7日 家族写真撮影
せっかく揃ったので、本堂で家族写真撮りました。ばあちゃんと孫だけで一枚。いい記念になりました。

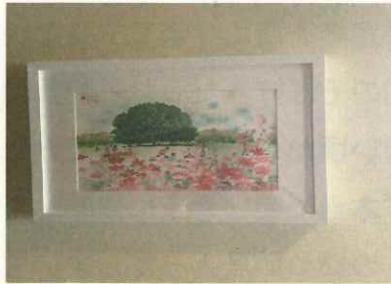


16日 築地本願寺に
息子が、京都に戻る前に東京に立ち寄り、娘と一緒に、インターネットで、しっかり映ってました。

6日 おかげさまで卒業
長男が中央仏教学院本科を卒業。あっという間の1年間だったようです。下旬から次のステップへ進みます。



12日 玉子コロッケ
檀家さんからいただきました。帰省している子供らのために作ってくれました。子どもらは大喜び。とても美味です。



20日 なかでえりさん個展
私が好きな画家の個展に娘が行ってくれました。記念に一枚絵を買わせて頂きました。廊下に飾ってます。



4日 ゴミの分別方法
分別方法が新しくなりましたね。ビン・カンだけなので、ずいぶん楽に。自治体によって違うんでしょうね。



14日 会いにきました
中央は前坊守。左は京極町の兄嫁さん。右は余市町の妹さんです。みんな、80代でとてもお元気でした。



23日 前進座の公演
「親鸞聖人と恵信尼」の演劇です。8月1日に北ガス文化センターで行われる予定です。ぜひ、ご覧下さい。

坊守の独り言

平成28年4月「ゆかり通信」に着付けサークルに通っていたママ友のお話を書きました。覚えていますか？

こんな内容↓

『この春、着付けに通っているママさん達も転勤で千歳を離れます。出発の日メールが来ました。「転勤族なのでいつも『さようなら』と言葉を交わしていました。でもこの千歳は違います。待っていてくれるお寺があります。『行ってきます』という思いで旅立ちます。それでは行ってきます！』←という内容でした。

そのママ友達が4月に千正寺に帰ってきてくれました。正面玄関に入るなり、第一声「ただいま！この香り！この景色！変わらない！嬉しい！」と8年ぶりの再会を喜び合いました。

「子どもが20歳になったら千歳で会おう」と千歳小学校のママ達と約束し今年がその記念の年という事で本州から千歳へ里帰り。「本州での生活で心が折れそうな時、地図アプリで千歳を散歩している」と千歳愛にあふれる会話を楽しみました。この文章を読んでもくれる観光業や千歳市職員の方「お帰り応援」みたいな旅行割引があったら「第二のふるさと」と思っている方々がもっと千歳を大好きになってくれると思いました。